



JA | 日本語

この使用説明書は取り付けの前と、最初のご使用前に、注意深く読んで、保管してください！

重要：安全上のご注意

破損を避けるため、以下の注意事項を読み、これらの内容に従ってください。静磁場による心臓ペースメーカーや除細動器 (ICD) の干渉による生命の危険あり！製品と心臓ペースメーカーや除細動器 (ICD) との間には、常に十分な距離をとってください。車内や車載での使用による負傷の危険あり！本製品は屋内のみでご使用ください。本製品は、車内や車載ではご使用にならないでください。製品のいかなる種類の不具合に起因する負傷の危険あり！直ちに使用を中止し、専門販売店にご相談ください。

規定の用途での使用

VACUUM は、base (図 A) と case (図 B) を磁石で一緒に保持し、case に大きな力が加わるとすぐに低圧が生じる吸盤で固定されたホルダーシステムです。VACUUM wall base の使用目的は、VACUUM case/uni phone patch と組み合わせて、屋内でスマートフォン用のウォールマウントとして取り付けを使用することを想定しています。本製品は、「取り付け」の項で指定された適切な表面にのみ接着することが可能です。所定の VACUUM の純正製品との組み合わせのみ、ご使用いただけます。これを守らないと、機能が損なわれる恐れがあります。この目的の用途とは異なる使用は不適切な使用とみなされ、負傷、損傷または機能不良を招くおそれがあります。

技術データ

おおよその温度耐性：最大約 40 °C  
材質：PA、PAGF、ネオジム、ステンレス、シリコン、アクリル樹脂  
中国での製造

取り付け

取り付けがご不安な場合は専門販売店にご相談ください！

▲ 警告 車内や車載での使用による負傷の危険あり！本製品は屋内のみでご使用ください。本製品は、車内や車載ではご使用にならないでください。

注記 不適切な表面に接着させると、保持力が不足することがあります！本製品は、平らで固く、乾いた表面に接着する必要があります。適した接着面の材質：タイル、ガラス、金属。本製品を壁紙に接着しないでください。

- 接着後は、グルーパッドの位置を変更したり、修正したりすることはできません。
1. グルーパッド (図 D) を接着するのに適した場所を選びます。接着面が平らで固く、乾いた表面であることを確認してください (図 F)。
  2. 接着面側の保護フィルムを取り除きます (図 G)。
  3. グルーパッドを壁面に垂直に置きます。その際に、グルーパッドの下部の水平方向の線が水平になるようにします (図 H)。
  4. グルーパッドを壁 (図 E) に接着させて、しっかりと押しつけます。
  5. 72 時間、完全に乾燥させます。そうすることで、初めて接着効果が十分に発揮されます。
  6. VACUUM wall base (図 C) ががみ合うまでグルーパッドに押し込みます (図 I)。
  7. 調整リング (図 J) を締め、VACUUM ヘッド (図 K) を希望の位置まで回します。
  8. 調整リングをしっかりと締めます。VACUUM wall base がしっかりと固定されていることを確認してください。

この VACUUM wall base を、別の場所で別のグルーパッドを用いて使用したい場合は、少し力を入れて VACUUM wall base がグルーパッドから外れるように、上方に引き上げます。それから、別のグルーパッドで上記のような取り付けを開始します。

使用方法

注記 ひっかけ傷や汚れにより、保持力が不足することがあります！ひっかけ傷や汚れがあると、低圧機能が損なわれる恐れがあり、base と VACUUM case/uni phone patch の相互の保持力が不十分になることにつながります。ご使用前には、base と VACUUM case/uni phone patch にひっかけ傷や汚れがないか、その都度ご確認ください。Base と VACUUM case/uni phone patch に汚れがある場合は、柔らかい布と澄んだ水を使って、手できれいにしてください。

注記 吸盤の接触部分に存在する物体 (ステッカーなど) による保持力の不足！VACUUM phone case の背面の一番外側の円の周囲には、必ず最低 13mm の余白を残してください。

ご使用前に、製品と付属品の取り扱いに慣れるようにし、これらが正常に機能していることをご確認ください。正しく取り付けられていることをご確認ください。注意：また、これに関しては、ご使用の VACUUM case/uni phone patch の安全上の注意および使用説明書を守ってください。

VACUUM case/uni phone patch との接続

1. ご使用の VACUUM case/uni phone patch を本製品に導いて、一緒に組み合わせます (図 L)。VACUUM case/uni phone patch と本製品が接触するとすぐに、「カチッ」という音がします。

注記 衝撃の際にご使用の VACUUM case/uni phone patch の緩みによる物的損害あり！どんな時にも、ご使用の VACUUM case/uni phone patch に衝撃を加えないように注意してください。衝撃があると、本製品から外れる恐れがあります。ご使用の VACUUM case/uni phone patch が、本製品によって、完全に障害物なく締め付けられていることをご確認ください。

2. ご使用の VACUUM case/uni phone patch を引いて、本製品としっかりと接続されているかどうかを確認します。VACUUM case/uni phone patch が引くことで、本製品から外れることがあってはいけません。ご使用の VACUUM case/uni phone patch は、引くことで本製品から外れますか？本製品の操作レバーが後方に押されておらず、自由に動かせることを確認します。

VACUUM case/uni phone patch の取り外し

1. 本製品の操作レバーを後方に押し戻します (図 M)。操作レバーが押されている状態で、ご使用の VACUUM case / VACUUM uni phone patch を取り外します。操作レバーを後方に押し戻せんか？操作レバーに、後方から物が当たっていないことを確認してください。
2. 操作レバーを放します。

お手入れ

注記 食器洗い機や洗濯機での洗浄による物的損害のおそれあり！製品を食器洗い機や洗濯機で洗浄しないでください。

製品は、柔らかい布と清水を使って、手できれいにしてください。

保管

注記 過度な高温による物的損害あり！製品を約 40 °C 以上の高温にさらさないでください。

製品は乾燥した場所で保管してください。

廃棄

製品は家庭ごみとして廃棄できます。廃棄の際には、お住まいの国で適用される環境規制を守ってください。

免責事項

当社は、本使用説明書の内容が正しく、完全で、また可能な限り正確であるよう万全を期しております。しかしながら不一致等を完全に排除することはできないため、提供されている使用説明書の誤りについては責任を負いかねます。使用説明書の注意事項を守らなかった事による損害、あるいは不適切な使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。製品を所定の用途以外で不適切に使用したり、または独自の判断で修理した場合は、いかなる損害に対しても責任を負いません。

法的情報

VACUUM 技術は、FIDLOCK の 1 つ以上の特許 / 特許出願により法的に保護されています。VACUUM 製品シリーズの特許権保護に関する詳細情報は、ウェブサイト [www.fid-ip.com](http://www.fid-ip.com) でご覧ください。

詳細については、当社ウェブサイト [www.fidlock-bike.com](http://www.fidlock-bike.com) をご覧ください。

FIDLOCK GmbH, Kirchhorster Straße 39, 30659 Hannover, ドイツ、  
ハノーバー地方裁判所: HRB 204281, 電子メール: [info-bike@fidlock.com](mailto:info-bike@fidlock.com)